

みんなで創る あかるい未来 ささえ合い ひとみ輝く 朝日町

第6次朝日町総合計画 後期基本計画 概要版

令和8(2026)年度～令和12(2030)年度



1 計画策定にあたって

計画策定の趣旨

- 後期基本計画は、前期基本計画の進捗を総括し、町民ニーズの変化や社会情勢の変動を踏まえ、令和8年度から令和12年度までの新たな5年間のまちづくりの方向性、展開していく具体的な施策や取り組みを示すために策定するものです。
- 本町では、少子高齢化、災害リスクの増大、デジタル化の進展等の環境変化に直面しており、持続可能な地域づくりのため、これまでの取り組みを継承・発展させるとともに、変化への柔軟な対応が求められています。
- そのため、後期基本計画は、前期基本計画の事業評価・検証や、町民の声を反映した「まちづくりアンケート調査」などの結果を踏まえるとともに時代の変化に即応し、将来像で掲げている「みんなで創る あかるい未来 ささえ合い ひとみ輝く 朝日町」の実現に向けた「中期的な実行計画」として策定します。

計画の役割

- 後期基本計画は、「基本構想」の理念を具体化、分野ごとの目標と施策を中期的に整理した実行計画であり、その役割は以下のとおりです。

●町民と行政が共有する計画

▶後期基本計画は、町民と行政がまちづくりの方向性と課題を共有し、協働してまちづくりを推進するための共通の指針になるものです。町民と行政、町内外において、まちづくりにかかわる全ての主体と連携し、取り組みを進める際のベースとなります。

●町行政運営の最上位計画

▶後期基本計画は、本町の行政運営における全分野にわたる基本的な枠組みであり、個別計画や実施計画、各施策の指針となる上位計画としての役割を担います。これに基づいて、年度ごとの実施計画が策定され、予算編成や事業推進が行われます。

●時代や町民ニーズに即応した計画

▶人口構造の変化や新たな課題(気候変動、災害対応、社会的多様性の進展、デジタル化など)に対応しつつ、町民の声を反映した施策を計画的に実施するための実践的なガイドラインとしても機能します。

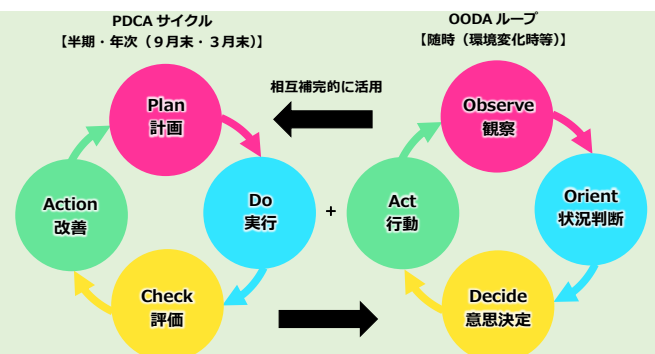
計画の構成と期間

- 本町の総合計画は次の三層構造で構成され、「後期基本計画」は、「基本計画」に該当します。

構成	概要	計画期間
基本構想	基本構想は、本町のまちづくりの将来像、基本目標を定めたもの	令和3年度～令和12年度
基本計画	基本構想を実現するための分野ごとの方針や主要な施策、達成すべき目標を定めたもの	後期基本計画 令和8年度～令和12年度
実施計画	基本計画で定めた施策について、行財政などに配慮しつつ具体的な事業を示したもの	3年間の計画 毎年見直し

計画の推進に向けて

- 後期基本計画を推進するにあたって、下記の視点に基づいて各種施策に取り組みます。
- 多様な主体による計画の推進
- デジタルを活用したスマート自治体による計画の推進
- PDCAサイクルとOODAループによる計画の推進

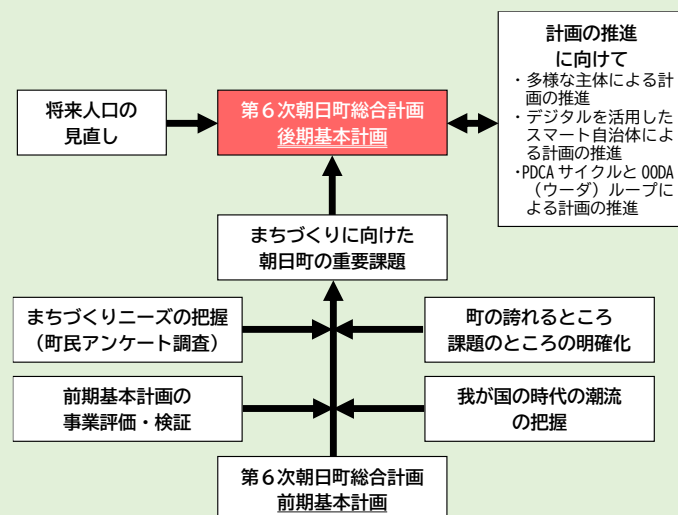


2 計画策定にあたっての視点と課題

基本的な視点

- 後期基本計画の策定にあたっては、急速に変化する社会情勢や町民ニーズを的確に捉え、実効性のある中期的な計画とするために、下記の基本的視点を重視しました。
- 前期基本計画の検証と施策の継承・深化
- 社会・経済環境の変化への柔軟な対応
- 町民ニーズと地域特性を踏まえた課題の明確化
- 後期基本計画は将来を見据えた大局的な視点と、現場の課題を的確に捉える実践的視点を両立させることにより、町民と行政がともに進める持続可能なまちづくりの羅針盤として策定します。

計画策定のイメージ



前期基本計画の事業評価・検証

- 前期基本計画の目標達成状況や課題を評価・検証した結果、全体評価は100点満点中『80.59点』でした。
- 新型コロナウイルス感染症による事業の縮小・見直しなどもありましたが、計画全体として「概ね順調に推移している」と評価できます。得られた成果と課題は、後期基本計画の「現状と課題」に反映し、未達の施策については今後の「課題」として、着実に取り組みます。

我が国の時代の潮流

- 本町を取り巻く環境に対して重要な影響を及ぼすことが想定される「我が国の時代の潮流」を6つ整理しました。
- 人口減少と少子高齢化の進行
- 安全・安心への意識の高まり
- 経済・雇用環境の変化
- 高度情報化社会の進展
- 地方創生と効率的な行財政運営
- 地球環境問題(脱炭素社会への取り組み)

町民のまちづくりへのニーズ

- 後期基本計画の策定にあたり、町民の意見を反映するため「まちづくりアンケート調査」を実施しました。調査は町内の16歳以上の男女2,500名を対象に964票を回収(回収率38.6%)しました。
- これからも朝日町に住み続けたいかについては、91.2%の町民が「住み続けたい」、「どちらかといえば住み続けたい」と答えており、定住意識は非常に高いといえます。
- 今後「どのような特色あるまち」にすべきかについての上位分野は、「保健・医療・福祉分野」、「安全・安心分野」、「子育て分野」が挙げられています。

まちづくりに向けた重要課題

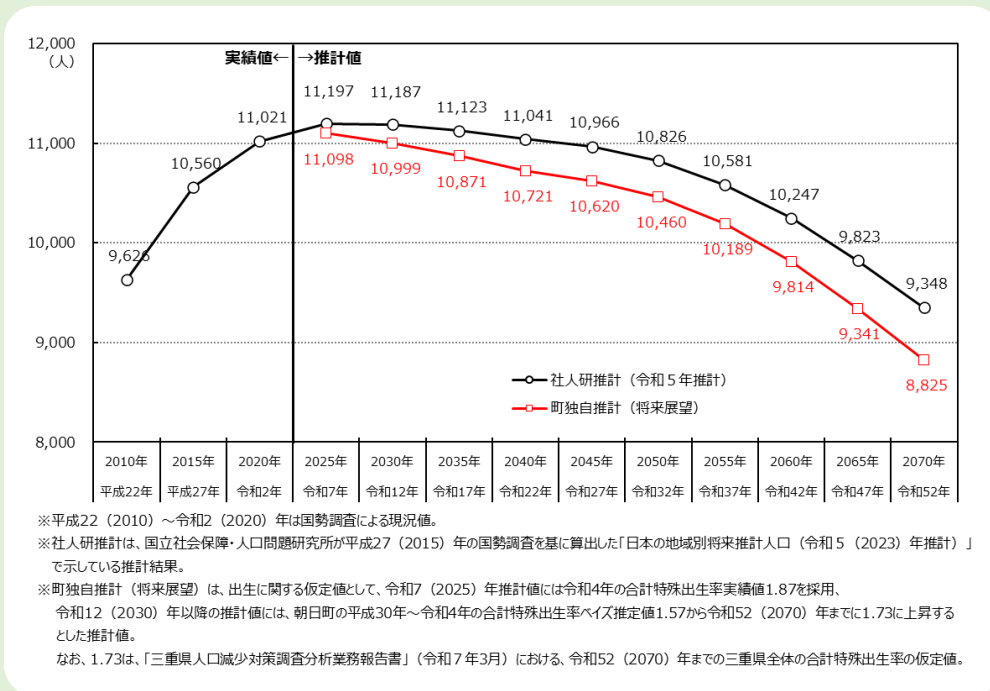
- 「前期基本計画の事業評価・検証」、「我が国の時代の潮流」、「町民のまちづくりへのニーズ」などを踏まえて、本町の「まちづくりに向けた重要課題」を6つ整理しました。
- 少子高齢社会への対応
- 安全・安心で快適なまちづくり
- 次代を担う人づくり
- 持続的発展が可能な産業の振興
- 協働のまちづくり
- 持続可能な行財政運営の確立

3 将来人口推計

人口の見通し

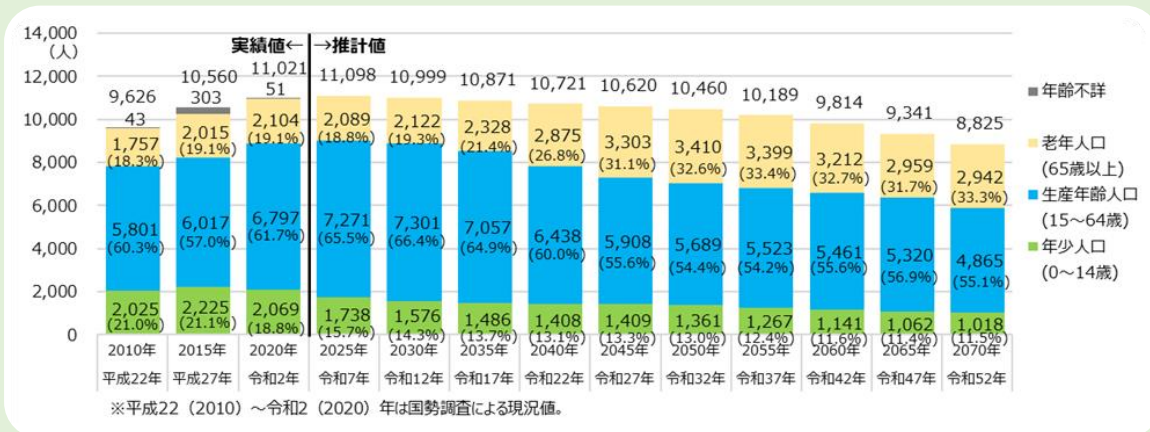
- 本町の将来人口の見通しは、令和7(2025)年には11,098人でピークを迎える見込みです。今後、本町では人口減少が予測される中でも様々な施策により、町の活力を維持するため、合計特殊出生率の向上や人口流入の促進を図り、人口減少を緩やかにすることを目指します。
- その結果として、将来の総人口は、本町の独自推計によれば令和12(2030)年に10,999人、令和32(2050)年に10,460人、令和42(2060)年には1万人を下回り9,814人になると見込んでいます。
- 後期基本計画では目標年次の令和12(2030)年の将来人口は11,000人とします。

【将来人口】



- 年齢別人口は、本町の独自推計(将来展望)によれば、目標年次である令和12(2030)年における老年人口の割合は19.3%と見込んでいますが、令和17(2035)年には21.4%に達し、本町も超高齢社会へと突入すると予測されます。

【年齢別人口】



4 第6次朝日町総合計画後期基本計画

施策の体系

将来像	基本目標 【まちづくりに向けた朝日町の重要課題】	基本施策
みんなで創る あかるい未来 つなごえ合い ひとみ輝く 朝日町	基本目標① 誰もが健やかで いきいきと暮らせるまちづくり 【子育て・福祉・保健・医療】 【課題：少子高齢社会への対応】	1 子育て支援の充実 2 高齢者福祉・介護保険の充実 3 障がい者施策の充実 4 健康づくりの推進 5 地域福祉の推進 6 社会保障の充実
	基本目標② 夢・希望に満ちた人づくりと 歴史・文化の香るまちづくり 【教育・文化】 【課題：次代を担う人づくり】	1 学校教育の充実 2 国際社会に向けた人材育成 3 青少年の健全育成 4 生涯学習の推進 5 スポーツの振興 6 歴史・文化の継承と活用
	基本目標③ 安全・安心で快適なまちづくり 【都市基盤・環境】 【課題：安全・安心で快適なまちづくり】	1 防災・消防の充実 2 防犯・交通安全の充実 3 都市基盤の整備・充実 4 計画的な土地利用と景観形成の推進 5 循環型社会の推進と環境保全
	基本目標④ 活力と賑わいのある 産業のまちづくり 【産業】 【課題：持続発展が可能な産業の振興】	1 農業の振興 2 商工業の振興と雇用対策 3 観光・交流資源の創出
	基本目標⑤ 町民と行政が一体となった協働の まちづくり 【コミュニティ・行財政】 【課題：協働のまちづくり、持続可能な行財政運営の確立】	1 協働のまちづくりの推進とコミュニティの育成 2 人権の尊重と男女共同参画の推進 3 情報化及び効率的な行政運営・民間委託の推進 4 健全な財政運営の推進と自主財源の確保

後期基本計画基本施策の構成について

- 施策の目指す姿：町民・事業者等と協働で目指す、施策の計画期間内の目標
- 主要施策：町が施策で5年間に取り組むこと

基本目標

1

誰もが健やかで いきいきと暮らせるまちづくり

1-1 子育て支援の充実

施策の目指す姿

- 「子育てするなら朝日町」と言われるように、様々な子育て家庭が安心して生活できる地域社会になっています。
- 保育の「質」と「量」の確保により、子育て世代が夢と希望、喜びをもって安心して子育てを行い、子どもが健やかに成長することができる環境が整っています。
- 次代を担う全ての子どもが健やかに成長できるよう、地域ぐるみの子育て環境が整備され、子どもを産み育てることへの不安を軽減するための支援体制が充実しています。

主要施策

1. 保育サービスの充実
2. 地域ぐるみの子育て環境整備の推進
3. 母子保健対策の充実
4. 子どもの発達支援の推進
5. 様々な子育て家庭に対する支援の充実
6. 児童虐待の未然防止の推進



1-2 高齢者福祉・介護保険の充実

施策の目指す姿

- 高齢者が住み慣れた地域で、社会活動や趣味活動を通して生きがいを見つけ、自立と尊厳をもって自分らしく安心して暮らしています。
- 高齢者も含めた地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、助け合い、地域をともに創っていく「地域共生社会」が進んでいます。
- 介護が必要となった場合に適切なサービスが提供されるなど、保健・医療・介護・福祉などと連携した「地域包括ケアシステム」の構築が進んでいます。

主要施策

1. 高齢者の生きがいづくり・高齢者を支える地域づくりの推進
2. 介護予防・介護保険サービスの充実
3. 在宅医療・介護連携の推進
4. 認知症対策の推進



1-3 障がい者施策の充実

施策の目指す姿

- 障がいのある人もない人も地域社会の一員として、お互いの個性を認め、支え合える社会になっています。
- 障がい者が自らの意思に基づいて社会活動に参加し、住み慣れた地域において自立した生活を送ることができる社会になっています。

主要施策

1. 自立生活への支援
2. 雇用・就労への支援
3. 差別解消・虐待防止・社会参加の促進

SDGs との関係



1-4 健康づくりの推進

施策の目指す姿

- 一人一人が積極的に健康づくりに取り組み、健康寿命を延伸し、誰もがその人らしく、生き生きと心身ともに健康に過ごしています。
- ライフステージに応じた健康づくりの取り組みを家庭や学校及び職場など、社会全体で支援する環境が整っています。
- 町内外の医療機関と連携して、感染症対策や医療ニーズの高まりに対応した地域医療体制が整っています。

主要施策

1. ライフステージに応じた健康づくりの推進
2. 疾病予防や重症化対策の推進
3. 地域や関係機関と協働した健康づくりの推進
4. 健康危機に備えた対応の推進
5. こころの健康づくり対策の推進
6. 地域医療体制の充実

1-5 地域福祉の推進

施策の目指す姿

- 子どもから高齢者まで町民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、町民が積極的に福祉活動に取り組み、支え合いのまちづくりが進んでいます。
- 高齢者、障がい者、妊産婦や乳幼児を連れた保護者など全ての人が利用しやすい、ユニバーサルデザインによる人に優しいまちづくりが進んでいます。

主要施策

1. 地域福祉の人材育成
2. 地域福祉の体制づくり
3. 福祉サービスの充実
4. 人にやさしい環境整備の推進



福祉感謝祭

1-6 社会保障の充実

施策の目指す姿

- 各種社会保障制度は、健全な財政のもと適正かつ安定的に運営され、支援を必要とする人が安心して支援を受けられるような制度として構築されています。
- 最低限度の生活が保障されるとともに、その自立を支援するためのセーフティネットが、県や関係機関との連携のもと確保されています。

主要施策

1. 公的保険制度の健全な運営
2. 国民年金制度の周知
3. 生活困窮者に対する支援

基本目標

2

夢・希望に満ちた人づくりと 歴史・文化の香るまちづくり

2-1 学校教育の充実

施策の目指す姿

- 本町の将来を担う人材として生きる力を身につけ成長していけるように、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育み、知・徳・体のバランスの取れた人材育成に向けて、良好な教育環境が整備されています。
- グローバル化や情報化の進展に対応できる基礎能力を養うための外国語教育やプログラミング教育などの教育環境を整え、時代に即した能力を身につけています。
- 学校、家庭及び地域の連携とともに、あらゆる教育資源を生かした、児童生徒の能力を最大限に伸ばす教育環境が整えられています。
- 児童生徒を犯罪や災害から守る体制を整備し、児童生徒の安全・安心が確保されています。

主要施策

- 1.確かな学力の育成
- 2.豊かな心の育成
- 3.健やかな体の育成と食育・健康教育の充実
- 4.キャリア教育の充実
- 5.特別支援教育の充実
- 6.いじめ・暴力・不登校のない学校づくり
- 7.児童生徒の安全・安心の確保
- 8.教職員の資質向上と働き方改革
- 9.学校防災への取り組み
- 10.地域とともにある学校づくり
- 11.学校施設の充実

2-2 国際社会に向けた人材育成

施策の目指す姿

- 国際的な課題の理解や英語コミュニケーション能力を養う学習機会、さらに国内外における異文化体験や国際交流などの機会を充実させることで、国際社会に対応できるグローバル人材が育っています。

主要施策

- 1.国際社会に向けた人材育成

2-3 青少年の健全育成

施策の目指す姿

- 家庭や地域が一体となって青少年の見守りや、育成のための様々な体験機会が創出されるなどして、健やかで活力ある青少年が育っています。

主要施策

- 1.青少年活動の促進
- 2.青少年育成環境の充実



SDGs との関係



2-4 生涯学習の推進

施策の目指す姿

- 町民の一人一人が充実した人生を送れるよう、年齢にかかわらず生涯において、自分に合ったテーマで、いつでも、どこでも、誰でも学習できる機会に恵まれ、生き生きとした学習活動が展開されています。
- 生涯学習で学んだ成果を地域や社会で生かすとともに、自らも学習機会の担い手として活躍しています。

主要施策

- 1.生涯学習の推進
- 2.図書館の充実
- 3.博物館の充実



2-5 スポーツの振興

施策の目指す姿

- 町民の誰もが目的や体力、年齢に応じてスポーツに親しみ、心身の健康と生きがいある生活を楽しんでいます。
- 運動施設の充実と指導者の確保が進み、スポーツ団体の活動が活発に行われ、多くの町民が参加しているスポーツのまちが実現しています。

主要施策

- 1.地域スポーツの振興と地域スポーツ団体の活動支援
- 2.運動施設の維持管理



2-6 歴史・文化の継承と活用

施策の目指す姿

- 貴重な歴史的・文化的資源が大切に保全され、この資源の活用による町民の歴史・文化意識の高揚と地域活性化が進んでいます。
- 文化財の展示や歴史・文化にかかわる学習が活発に行われ、さらに芸能・芸術活動も盛んで文化の香り高いまちづくりが進んでいます。

主要施策

- 1.文化財の保護と活用
- 2.伝統芸能・郷土の芸術活動への支援



基本目標 3 安全・安心で快適なまちづくり

3-1 防災・消防の充実

施策の目指す姿

- 災害の発生を完全に防ぐことは不可能であることから、災害時の被害を最小化する「減災」の考え方を本町の防災の基本とし、南海トラフ地震や洪水、土砂災害、高潮など様々な態様の風水害などから町民の生命と財産及び生活を守るため、平常時における準備や、災害警戒時並びに発災直後の情報の収集・提供、活動体制の確立などの初動応急を迅速かつ的確に講ずる基盤と仕組みが整っています。
- 住民個々の居住環境により、被害を受ける災害は相違します。自分と家族、さらには近隣の方の安全を確保するため、住民自らが「自助(自分の命は自分で守る)」、「共助(自分達の地域は自分達で守る)」の推進による災害対応能力が向上し、さらに「公助(行政機関による救助活動や物資の支援など)」による災害に強いまちづくりも向上させ、町全体の防災力が強化されています。

- 四日市市消防本部と消防団が連携し、火災や災害など非常時に組織的かつ専門的に対応できる消防・救急体制が整っています。

主要施策

1. 災害に強いまちづくりの推進
2. 消防・救急体制の充実



3-2 防犯・交通安全の充実

施策の目指す姿

- 町民一人一人の防犯、交通安全及び消費者問題に関する意識・知識が高まり、地域団体、警察、行政が一体となって、誰もが安全で安心して暮らしやすいまちづくりが進んでいます。
- 防犯設備や交通安全設備が適正に整備、維持管理され、犯罪や交通事故が発生しにくい安全で安心な町が形成されています。

主要施策

1. 防犯意識の高揚と防犯対策の推進
2. 交通安全思想の普及と交通安全対策の推進
3. 消費者の安全・安心の確保



SDGs との関係



3-3 都市基盤の整備・充実

施策の目指す姿

- 町内外の交流の活性化や町内交通の円滑化のため幹線道路、生活道路が整備、維持管理されており、誰もが安全で快適な道路や歩道が形成されています。
- 多様な世代が快適な暮らしを送ることができる住環境が形成され、誰もが住み続けたいと思える町となっています。
- 公園については、子どもの遊び場、大人の憩いの場として、安全で快適に利用できるよう、町民と協働した維持管理がなされています。
- 安全で良質な水が安定供給され、下水の適正処理により衛生的で快適な生活環境が保たれています。

主要施策

1. 道路・交通網の充実
2. 良好な住宅環境の推進
3. 公園・緑地の整備
4. 安全で良質な水の安定供給・下水道事業の安定化
5. 雨水排水対策の推進



3-4 計画的な土地利用と景観形成の推進

施策の目指す姿

- 「持続可能な発展」を基本にし、豊かな自然環境、優良農地の保全・活用と市街地形成のための開発とバランスが取れた計画的な土地利用が行われています。
- 自然や歴史・文化などの地域資源を生かし、東海道のまちなみが整備された朝日町らしい景観が形成されています。

主要施策

1. 適正な土地利用の推進
2. 良好な景観形成の推進



3-5 循環型社会の推進と環境保全

施策の目指す姿

- ごみの発生抑制、再利用、再資源化を推進することにより、更なるごみの減量化が図られ、持続可能な循環型社会の形成が進んでいます。
- 地球温暖化防止に向けた環境教育、啓発活動を積極的に推進し、町民、企業、行政の環境意識が向上しています。

主要施策

1. ごみの適正な収集・処理と減量化の推進
2. 環境保全意識の高揚
3. 地球温暖化防止の推進

基本目標 4 活力と賑わいのある産業のまちづくり

4-1 農業の振興

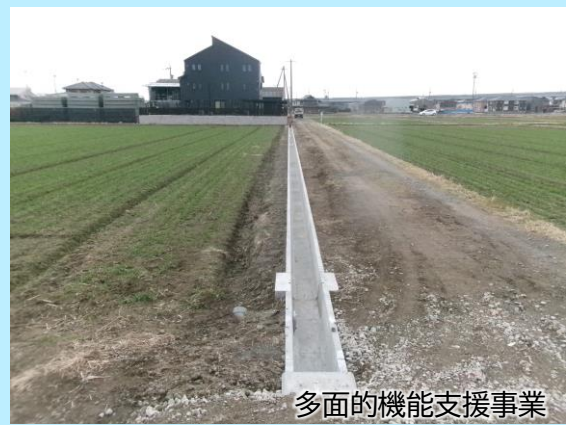
施策の目指す姿

- 農業が持つ多面的機能(洪水を防ぐ機能、生き物の住みかになる機能、癒しや安らぎをもたらす機能など)が、維持されるよう地域ぐるみによる農地の保全・活用が行われています。
- 担い手の確保による農業の経営体制の強化、農産物の高品質化・ブランド化や生産性の向上及び地産地消が進んでいます。



主要施策

1. 農業生産基盤の維持向上
2. 農業の担い手の育成・確保
3. 農業生産等の振興
4. 遊休農地の活用・解消



4-2 商工業の振興と雇用対策

施策の目指す姿

- 町内商工業者が抱える課題に対して、適切な対応ができるよう朝明商工会などと連携しながら商工業の支援体制が充実しています。
- 時代の変化・危機に対応した個性的で活力ある地場産業の振興により町が活性化しています。
- 地元就職の促進や、若者、女性、高齢者、障がい者、外国人の雇用促進など多様な働き方ができる町になっています。
- 就業機会の拡大・確保、就労環境の改善、勤労者福祉の向上が図られ、誰でも安心して働くことができる地域社会になっています。

主要施策

1. 時代変化に即した活力ある商工業の振興
2. 地場産業の振興
3. 新規企業の立地促進
4. 雇用機会の確保と雇用の促進
5. 働きやすい環境づくりの促進



朝日町特産品ロゴ



女性創業塾

SDGs との関係



4-3 観光・交流資源の創出

施策の目指す姿

- 「朝日まちなみプラン」に基づく東海道の整備により、交流人口が増加し賑わいのある町となっています。
- 観光・交流資源の積極的な PR 活動により、本町の認知度、ブランド力及び町の魅力が向上しています。

主要施策

- 1.観光・交流資源の発掘・活用
- 2.観光・交流資源の情報発信
- 3.広域連携による観光振興



竹プロジェクトロゴ



5-1 協働のまちづくりの推進とコミュニティの育成

施策の目指す姿

- 多様な町民ニーズや地域課題について、町民と行政が情報を共有するとともに、相互に補完し、協働で課題解決に取り組んでいます。
- 町民の自主的な活動により地域づくりにかかわる町民が増え、地域コミュニティ活動が活発に行われています。



主要施策

- 1.町民参画の推進
- 2.開かれた町政の推進
- 3.地域の多様なコミュニティ活動の支援



5-2 人権の尊重と男女共同参画の推進

施策の目指す姿

- お互いの人権を尊重し、性別をはじめ年齢、障がいの有無、国籍・文化的背景、性的指向・性自認などにかかわらず、全ての町民が多様性を認め合いながら、個性と能力を十分に発揮し、活躍できる社会が形成されています。
- 社会のあらゆる分野において、男性と女性が、社会の対等な構成員として一人一人の個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会になっています。
- 男性と女性が性別にかかわることなくお互いに協力して、家事、育児、介護などに参画することにより、男性と女性ともに安心して働くことができる地域社会になっています。

主要施策

- 1.人権擁護活動の推進
- 2.ダイバーシティ社会の推進
- 3.男女共同参画社会の推進
- 4.男女がともに活躍できる環境づくり



SDGs との関係



5-3 情報化及び効率的な行政運営・民間委託の推進

施策の目指す姿

- 電子申請による町民生活の利便性の向上や、AI(人工知能)や RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)などの ICT(情報通信技術)を用いた行政事務の効率化と正確性の確保を両立させた、スマート自治体(デジタル技術を活用した効率的な自治体運営)が実現しています。
- 限られた資源(人員・財源など)を有効に活用し、事業の選択と集中により効果的かつ効率的な行政運営が行われています。
- 町民の生活や活動範囲が拡大する中、広域的な行政課題などに対して近隣市町との共同事業として取り組むことによって、効率的な行政運営が行われています。
- 新たな行政ニーズに対応するため、行政間、町民間での交流・連携が図られ、地域力が向上しています。
- 社会情勢の変化や町民ニーズに的確に対応できる職員が育成され、質の高い行政サービスが提供されています。

主要施策

- 1.行政の情報化への対応
- 2.情報化に対応した人材の育成・情報セキュリティ対策の強化
- 3.効率的な行政運営
- 4.広域連携・広域行政の推進
- 5.職員の能力向上



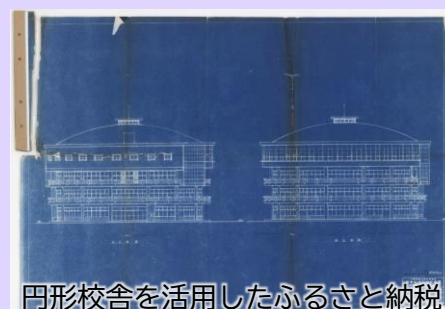
5-4 健全な財政運営の推進と自主財源の確保

施策の目指す姿

- 中長期的な財政計画に基づき、自主財源が安定的に確保され、限られた財源を有効に活用し、健全で持続可能な財政運営が行われています。
- 公共施設については、計画的な維持管理が実施され、長寿命化が図られています。

主要施策

- 1.健全な財政運営の推進
- 2.自主財源の確保等
- 3.公共施設等の適切な維持管理



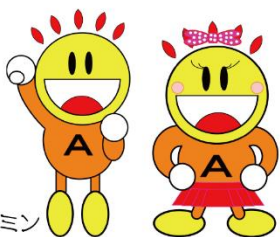
本計画の本冊は、朝日町ホームページで公表しているほか、朝日町役場企画情報課の窓口及び朝日町教育文化施設(図書館)において、閲覧できます。

また、二次元コードからも朝日町ホームページにアクセスしご覧いただけます。





第6次朝日町総合計画後期基本計画 朝日町



アーミン

アミリ